



絵本のまち板橋

講演会シリーズ

世界の書棚から

第5回 知られざるアルゼンチンの絵本の魅力

2022年7月8日（金）18:00～19:30

講師：柏倉恵美子氏（アルゼンチン共和国大使館文化部）

今村志津香氏（アルゼンチン共和国大使館経済商務部・翻訳家）

聞き手・司会：松岡希代子（板橋区立美術館館長）

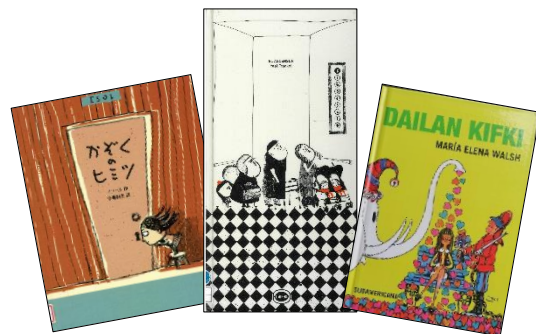
会場：板橋区立中央図書館 1階図書館ホール

（板橋区常盤台 4-3-1）

定員：30名（事前申込・先着順）

サッカー大国、タンゴの発祥地として知られるアルゼンチンですが、人々の暮らしぶりについてはあまり知られていないかもしれません。世代を超えて愛されるマリア・エレナ・ウォルシュや国民的漫画

『マファルダ』の作者キノのほか、現在活躍中の絵本作家たちとその作品を、最新の出版事情とともに紹介します。絵本を通して、アルゼンチンの日常生活を身近に感じてみてください。



（書影左から）

イソール作、宇野和美訳『かぞくのヒミツ』エアールディー
Yael Frankel 作『El ascensor』Limonero
Maria Elena Walsh 作『Dailan Kifki』Sudamericana

■参加申込方法

6月20日（月）9時より以下のサイトより申込受付開始します（先着順）。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/library/oshirase/2000639.html>

■問い合わせ 板橋区立中央図書館 電話 03-6281-0291



主催 板橋区立美術館・板橋区立中央図書館
アルゼンチン共和国大使館



Embajada de la
República Argentina
Japón